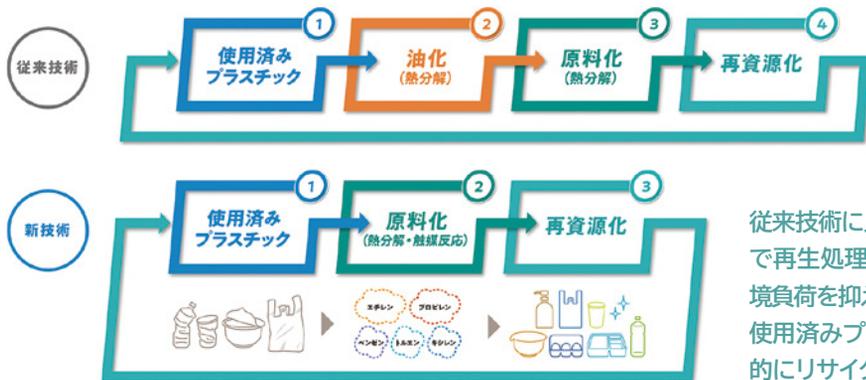


プラスチックの再資源化に取り組む共同出資会社に資本参加

当社は、使用済みプラスチックの再資源化技術の開発を推進する共同出資会社（株）アールプラスジャパンに資本参加しました。同社は米国のバイオ化学ベンチャー企業と共に、ペットボトルなどのプラスチックを直接原料に戻す新技術の開発を推進。より多くの使用済みプラスチックを効率的にリサイクルできる技術として期待されており、同社では2027年の実用化を目指しています。



従来技術に比べて少ない工程で再生処理ができるため、環境負荷を抑えつつ、より多くの使用済みプラスチックを効率的にリサイクルできる

廃棄処分される小豆の殻を有効活用した特殊紙を発売

当社では、高級感あふれる和の雰囲気演出するファンシーペーパーの新アイテムとして、「小豆殻CoC」^{あずきからシーオーシー}を9月に発売しました。通常は廃棄処分される小豆の殻を木材パルプに混ぜ合わせて抄いた紙で、印刷では再現できない柔らかな小豆の色調と落ち着きのある模様や風合いが特徴です。FSC®*認証林などの適切に管理された森林から得た木材パルプを使用しており、持続可能な森林資源の利用と保全にも貢献しています。手提げ袋や封筒、各種パッケージなど幅広い用途に向けて拡販していきます。



手提げ袋や封筒、各種パッケージなどに



小豆の殻を混抄し、柔らかな色調と落ち着きのある模様、風合いを付与

* FSC®: Forest Stewardship Council® (森林管理協議会) の略称。森林の適切な利用と保全のために活動する国際的な非営利団体
 ※ 当製品はFSC®が定めたCoC認証 (Chain of Custody: 製造・加工・流通における認証制度) を取得しています (FSC®C022824)

リントックの エコひいき

小さなことから一つずつ
リントックの環境配慮

「リントックのエコひいき」をテーマに、皆様の身の回りで活躍する当社のさまざまなエコロジー製品や、環境配慮への取り組みを影絵風のビジュアルを使って表現した新聞広告シリーズです。

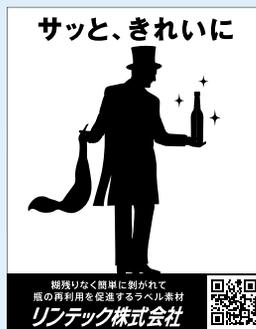
【掲載紙】

日本経済新聞、読売新聞、朝日新聞、毎日新聞、産経新聞、北海道新聞、中日新聞、中国新聞、西日本新聞、上毛新聞、神戸新聞、愛媛新聞、日刊工業新聞、化学工業日報



10月 October 掲載広告

当社はお茶殻を木材パルプに混ぜ合わせて紙を抄くことで、その香りや風合いを生かした茶殻混抄紙を開発。封筒用紙やパッケージ用紙などとして販売しています。そのほか、小豆殻などを非木材原料として有効活用した混抄紙もラインアップしています。



11月 November 掲載広告

飲料瓶に貼られた表示ラベルには、めれても剥がれないことが求められますが、使用後に回収された瓶の洗浄工程では、糊残りなく簡単に剥がれる必要があります。当社のリターナブルラベル素材は、その両方の特性を兼ね備え、瓶の再利用を促進します。



12月 December 掲載広告

環境負荷物質の使用量および排出量の削減に努めている当社では、粘着剤を熱で溶かしながら基材に塗工するホットメルト型粘着ラベル素材を発売。生産工程で有機溶剤を使用せず、乾燥設備や排ガス処理設備も不要な環境負荷の少ない製品です。

詳しくはwebサイトに掲載中!

DREAM FACTORY

www.lintec.co.jp/dream/ad

かなりや
金糸雀

森山 良子



約7ヶ月半ぶりに開催されるコンサートに向かう車の中で喜びに胸震わせながら、またデビュー以来、初めての長いブランクがステージにどのような影響を及ぼすのか少しの不安を感じながら、このエッセーを書いている。

子供の頃、何気なく聴いていた「金糸雀」。『唄を忘れた金糸雀は 後の山に棄てましょか。いえ、いえ、それはなりません…背戸の小藪に埋けましょか…柳の鞭でぶちましょか…』

ここ数ヶ月間、この歌を何度も思い出して心の中で口ずさんでいた。それほど私自身は本来の“歌う”という仕事ができない、何の役にも立たない居心地の悪い日々を送りながら、自分の存在を何だか悲痛な気分で見つめていた。後の山に棄てられた気分です…。

休みの間は、隣に住む娘家族とご飯を作ったり、一緒に食事をしたりしていたが、こんなに家族と共に過ごす日々は、これもまたデビュー以来、初めてのこと。毎晩、次の日の献立を考えるのが日課に

なり、毎日キッチンに立つことは胸躍る嬉しい経験でもあった。また、なかなか仕上げるができなかった大好きな針仕事も毎日2、3時間と決め、次の日に何もなければ徹夜でチクチクチク。ようやく、数年越しで取り掛かっていた大きなマットを縫い上げることができた。それはそれで達成感と嬉しさはあるが、こういう日々がいつまで続くのだろうというジレンマはどうしてもつきまとう。何かの役に立ち、自分を生かせる日々とはどういうものだろうか。

来し方を考えてみる。かなり若い頃に、私は歌い手になると決心し、小学校を卒業する頃には、両親に「歌い手になります」と告げた。両親からは「良子ちゃんが考えているような甘い世界ではない。ちゃんと歌の勉強をして、高校を卒業するまでは待ちなさい」と念を押すように言われた。その後、中学2年生の頃から叔父（ムッシュかまやつの父）にジャズを習い、同時にクラシックの声楽を学ぶために坂上昌子（さかがみ まさこ）先生の門を叩いた。当時、先生は26歳で



森山 良子 (もりやまりよこ)

歌手。1967年に「この広い野原いっぱい」でデビュー。その後、ミリオンセラー「禁じられた恋」をはじめ「涙そうそう」「さとうきび畑」など、数々のヒット曲を生み出す。2002年、第44回日本レコード大賞において最優秀歌唱賞、金賞(さとうきび畑)、作詩賞(涙そうそう)を受賞し3冠を達成。2008年、「紫綬褒章」を受章。2013年に「Ryoko Classics」、2018年に「Ryoko Classics II」とクラシックアルバムをリリースし、近年はオーケストラとのシンフォニックコンサートも大好評を博している。

私は14歳。「人生にとって最も大事なことは、良い師と巡り会うこと」。私にとってこの言葉は大きな、大きな意味を持つ。

長く歌っていると、良い時ばかりではもちろんない。調子を崩し、不安に駆られ、もう歌っていられないのではないかと、どんどんマイナス方向に心が落ち込んでいくこともある。また、簡単な歌ほど歌いづらくなり、なぜ思うように歌えないのだろう…という時に、駆け込み寺のように坂上先生のところに伺う。するとなぜだろうか、先生の一言二言の助言と、響きのある声のための基本的なレッスンを受けることで、いつもびっくりするほどすぐに問題は解決する。

先生は85歳になられ、私は72歳になったが、今でも「先生」「良子ちゃん」という師弟関係は変わらずに続いている。コロナ禍でしばらくレッスンを止めていたが、久々のコンサートのため、フェイスシールドをしながらレッスンを受けた。7ヶ月以上のブランクで錆び付く寸前だったが、歌う

ための体や喉は回復し、歌う気持ちをしっかりと取り戻す意義のあるレッスンだった。“今、何が大切か” 難しく考えていた私に、先生は基本の「基」を授けてくれた。

無限の引き出しを持つ先生のレッスンは、私にとっては一回一回が貴重な宝物を頂く時間でもある。先生は常に歩みを止めることなく、今なお前向きに、また真摯な気持ちで夢に向かう女学生のように声のこを見つめ、考え、探索し、発見を繰り返している。そんな先生の側で、その姿勢を、その背中を追いかけることは、私の人生にとって最高の恩恵と言える。先生から教えて頂いた全て、授かった全てがステージにつながってゆく。

長い間、歌い続ける幸せは、一人だったら半分も実現しなかっただろう。そして今、歌を忘れた金糸雀は何とか後の山に棄てられることなく万全の準備を整え、スタッフやミュージシャンが用意してくれた“象牙の船に、銀の櫂”^{かい}を月夜の海に浮かべ、静かに出航の時を待っている。

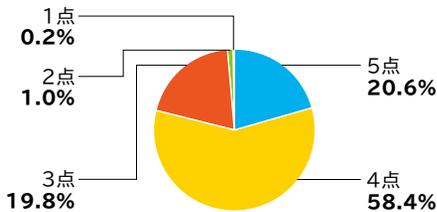
長く歌い続けるためには、常に基本を大切にすること。そして歌い続ける幸せは、恩師や仲間などの周りのサポートがあってこそ、より大きなものになると森山さん。リンテックも常に社是「至誠と創造」の原点に立ち返り、さまざまなステークホルダーの皆様と共に持続的成長を目指していきます。

読者アンケートへのご協力ありがとうございました

「LINTEC WAVE」第79号(2020年6月発行)で皆様にご協力をお願いしたアンケートでは、合計1,156通のご回答を頂きました。アンケートの集計結果やお寄せいただいた貴重なご意見・ご要望を基に、今後も一層の経営強化やIR活動の充実に努めてまいります。

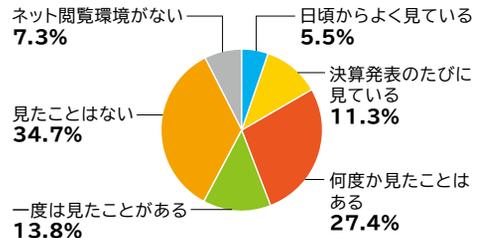
集計結果

Q.今号の「LINTEC WAVE」を御覧いただき、5点満点で点数をつけるなら何点ですか？



4点と回答された方が最も多く、6割近くを占めました。コメントでは、前回と同じく「満点でも良いのだが、さらなる誌面の充実を期待して」というご意見を多数頂きました。

Q.当社ホームページの株主・投資家情報サイトを御覧になったことはありますか？



これまでに一度以上御覧になったことがある方が約58%となりました。インターネット閲覧環境がない方を除くと、約63%の方が御覧になっているという結果になりました。



ホームページが新しくなりました

当社では9月30日にホームページの全面リニューアルを実施し、株主・投資家情報サイトも一新しました。スマートフォンなどでの閲覧性を向上させたほか、知りたい情報をすぐに見つけられる「目的別ご利用ガイド」や当社グループの概要を1ページで説明する「教えて！リンテック」のコーナーを新設するなど、より見やすく、分かりやすいサイトになりましたので、ぜひ御覧ください。



株主・投資家情報サイト

スマートフォンなどで右記の二次元コードを読み取ると、株主・投資家情報サイトへ簡単にアクセスできます。



読者の方からの声

新社長の経営手腕に大いに期待している

環境に配慮したモノづくりを今後も積極的に進めてほしい

もっと製品情報を載せてほしい

経営計画の精度を高めてほしい

コロナ禍で大変だと思うが、安定配当を継続してほしい

営業利益率やROEが低すぎるのでぜひ改善してほしい

10年後のあるべき姿に向けた成長戦略に期待している

何をしている会社なのか、一般の人には分かりにくい

毎年、オリジナルカレンダーを楽しみにしている

ESGやSDGsへの取り組みをさらに強化してほしい

編集担当者より

- ▶ 2005年から毎年実施している当アンケートにおいて、今回はこれまでで2番目に多い回答数となり、株主数に対する回答率は過去最高の18.6%となりました。記述回答では当誌面についてはもちろん、コロナ禍の中で就任した新社長への激励や今後の経営に期待するご意見も数多く頂きました。当社グループは来期から長期ビジョンに基づく新中期経営計画をスタートさせ、全社一丸となって持続的な成長を目指してまいります。そのほかESGやSDGs、特に環境についての取り組みに期待する声も多くありました。当社では環境配慮製品の開発・拡販を推進しており、今期は環境をテーマにした新聞広告を展開するなど、社名および製品の認知度向上にも努めています。



今期の新聞広告（8月）



当社の特殊紙製造技術を応用したプラスチック代替の紙ラベル素材

ご協力ありがとうございました

アンケートにご回答いただいた皆様には、当社高級印刷用紙「ニューージュ CoC」を使用した2021年版当社オリジナルカレンダーをお送りさせていただきました。今回は、日本各地の美しい風景をクリーンな色彩と端正な構図で明るく爽やかに描いた、人気イラストレーター・^{さいのぶゆき}斎信行氏の作品集です。

